

三の丸

《第 1 号》

平成25年4月17日

小田原市立三の丸小学校

学校教育目標

自然や地域・社会と共に 学び合い高め合う 心豊かで健やかな子

平成25年度が始まりました。今年は、桜の開花が早く、始業式・入学式の日には、新緑が子どもたちの登校を見守ってくれていました。今年も、大きな期待とちょっぴり不安な気持ちで迎えた始業式・入学式。先生との出会い、新しい仲間との出会い。今年は86名の新1年生と11名の転入生を迎え、全校児童523名でスタートしました。

【入学式で6年生から1年生への言葉】



《始業式・入学式で子どもたちに伝えたこと》

子どもたちには、できるだけ分かりやすい言葉で話をしたいと考えています。そして、やってほしいことの理由や良さを伝えることも大切にしています。

1. 先生の話をしっかり聞きましょう。
そうすれば、勉強が分かって楽しくなります。
2. 「ありがとう」「ごめんなさい」が言えるようにしましょう。
そうすれば、お友だちが増えていきます。
3. 明るい笑顔と大きな声で挨拶しましょう。
そうすれば、自分も相手も元気が出てきます。

2年生以上には、1年生のお手本になってほしいと話しました。



【絶好調くんからの話】

《校長室より》

☆ 三の丸小学校校長の瀧本朝光（ともみつ）です。

この4月に富士見小学校より転任してまいりました。

14年ぶりの三の丸小学校の子どもたちは、明るい笑顔と気持ちの良い挨拶で、私を受け入れてくれました。毎朝、子どもたちと挨拶を交わすことが、今一番の楽しみです。

4月1日に、職員に校長としての自分の考えを3つ伝えました。

- ① 信じて認めて任せる。
- ② 学校を児童・教師・保護者にとっての学びの場にする。
- ③ 良さを生かしていく。

「昨日は、変えることはできないけれど、明日は創ることができる。」という思いを持ち、元気と笑顔をエネルギーにして、子どもたちの成長のために全力で努めて参ります。

保護者、地域の皆様には、一層のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。